

女川原子力発電所第2号機 工事計画審査資料	
資料番号	02-変 2-工-A-04-0001 改 1
提出年月日	2023年 6月 9日
【凡例】 : 前回ヒアリング資料からの変更箇所	

## 残留熱除去系主要弁 要目表

2023年 6月

東北電力株式会社

(7) 主要弁（常設）

		変 更 前		変 更 後	
名 称		E11-F003A, B			
種 類	—	止め弁			
最 高 使 用 圧 力	MPa	3.73			
最 高 使 用 温 度	℃	186			
主 要 寸 法	呼 び 径	350A			
	弁 箱 厚 さ	mm			
	弁 ふ た 厚 さ	mm			
材 料	弁 箱	SCPH2			
	弁 ふ た	SCPH2		変更なし	
駆 動 方 法	—	電気作動			
個 数	—	2			
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—	E11-F003A 残留熱除去系A系	E11-F003B 残留熱除去系B系	
	設 置 床	—	原子炉建屋 O. P. 15.00m	原子炉建屋 O. P. 15.00m	
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—	R-1F-1	R-1F-11	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—	床上0.58m以上	床上0.59m以上	

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

		変 更 前			変 更 後		
名 称		E11-F004A, B, C			E11-F004A, B	E11-F004C	
種 類	—	止め弁			変更なし		
最 高 使 用 圧 力	MPa	8.62					
最 高 使 用 温 度	℃	302					
主 要 寸 法	呼 び 径	—	250A				
	弁 箱 厚 さ	mm					
	弁 ふ た 厚 さ	mm					
材 料	弁 箱	—	SCPH2		変更前に同じ	変更なし	
	弁 ふ た	—	SCPH2				
	弁 体	—	SCPH2				
駆 動 方 法	—	電気作動			変更なし		
個 数	—	3					
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—	E11-F004A 残留熱除去系A系	E11-F004B 残留熱除去系B系			E11-F004C 残留熱除去系C系
	設 置 床	—	原子炉建屋 O. P. 11. 50m	原子炉建屋 O. P. 11. 50m			原子炉建屋 O. P. 11. 50m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—	R-MB1F-1	R-MB1F-3			R-MB1F-3
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—	床上0.00m以上	床上0.53m以上	床上0.53m以上		

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

		変 更 前			変 更 後		
名 称		E11-F005A, B, C			変更なし		
種 類	—	逆止め弁					
最 高 使 用 圧 力	MPa	8.62					
最 高 使 用 温 度	℃	302					
主 要 寸 法	呼 び 径	—	250A				
	弁 箱 厚 さ	mm					
	弁 ふ た 厚 さ	mm					
材 料	弁 箱	—	SCPH2				
	弁 ふ た	—	SCPH2				
	弁 体	—	S25C				
駆 動 方 法	—	空気作動（窒素作動）					
個 数	—	3					
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—	E11-F005A 残留熱除去系A系	E11-F005B 残留熱除去系B系			
	設 置 床	—	原子炉格納容器内 0. P. 1. 15m	原子炉格納容器内 0. P. 1. 15m	原子炉格納容器内 0. P. 1. 15m		
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—	—				
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—					

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

		変 更 前		変 更 後		
名 称		E11-F008A, B		変更なし		
種 類	—	止め弁				
最 高 使 用 圧 力	MPa	3.73				
最 高 使 用 温 度	℃	186				
主 要 寸 法	呼 び 径	—	350A			
	弁 箱 厚 さ	mm	□			
	弁 ふ た 厚 さ	mm				
材 料	弁 箱	—	SCPH2			
	弁 ふ た	—	SCPH2			
駆 動 方 法		—	電気作動			
個 数		—	2			
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—	E11-F008A 残留熱除去系A系			E11-F008B 残留熱除去系B
	設 置 床	—	原子炉建屋 O. P. 15.00m			原子炉建屋 O. P. 15.00m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—	R-1F-1	R-1F-11		
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—	床上0.58m以上	床上0.59m以上		

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

		変 更 前		変 更 後		
名 称		E11-F010A, B		変更なし		
種 類	—	止め弁				
最 高 使 用 圧 力	MPa	3.73				
最 高 使 用 温 度	℃	186				
主 要 寸 法	呼 び 径	—	250A			
	弁 箱 厚 さ	mm	□			
	弁 ふ た 厚 さ	mm				
材 料	弁 箱	—	SCPH2			
	弁 ふ た	—	SCPH2			
駆 動 方 法	—	電気作動				
個 数	—	2				
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—	E11-F010A 残留熱除去系A系	E11-F010B 残留熱除去系B系		
	設 置 床	—	原子炉建屋 O. P. 15.00m	原子炉建屋 O. P. 15.00m		
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—	R-1F-9	R-1F-8		
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—	床上0.00m以上	床上2.66m以上		

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

		変 更 前		変 更 後	
名 称		E11-F011A, B		変更なし	
種 類	—	止め弁			
最 高 使 用 圧 力	MPa	3.73			
最 高 使 用 温 度	℃	186			
主 要 寸 法	呼 び 径	—	100A		
	弁 箱 厚 さ	mm			
	弁 ふ た 厚 さ	mm			
材 料	弁 箱	—	SCPH2		
	弁 ふ た	—	SCPH2		
駆 動 方 法	—	電気作動			
個 数	—	2			
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—	E11-F011A 残留熱除去系A系	E11-F011B 残留熱除去系B系	
	設 置 床	—	原子炉建屋 O. P. -8.10m	原子炉建屋 O. P. -8.10m	
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—	R-B3F-10	R-B3F-10	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—	床上6.40m以上	床上6.40m以上	

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

		変 更 前		変 更 後	
名 称		E11-F012A, B		変更なし	
種 類	—	止め弁			
最 高 使 用 圧 力	MPa	3.73			
最 高 使 用 温 度	℃	186			
主 要 寸 法	呼 び 径	—	300A		
	弁 箱 厚 さ	mm			
	弁 ふ た 厚 さ	mm			
材 料	弁 箱	—	SCPH2		
	弁 ふ た	—	SCPH2		
駆 動 方 法	—	電気作動			
個 数	—	2			
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—	E11-F012A 残留熱除去系A系	E11-F012B 残留熱除去系B系	
	設 置 床	—	原子炉建屋 O.P. -8.10m	原子炉建屋 O.P. -8.10m	
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—	—		
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—			

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。



		変 更 前		変 更 後		
名 称		E11-F015A, B		変更なし		
種 類	—	止め弁				
最 高 使 用 圧 力	MPa	8.62				
最 高 使 用 温 度	℃	302				
主 要 寸 法	呼 び 径	—	350A			
	弁 箱 厚 さ	mm				
	弁 ふ た 厚 さ	mm				
材 料	弁 箱	—	SCPH2			
	弁 ふ た	—	SCPH2			
	弁 体	—	SCPH2			
駆 動 方 法	—	電気作動				
個 数	—	2				
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—	E11-F015A 残留熱除去系A系			E11-F015B 残留熱除去系B系
	設 置 床	—	原子炉格納容器内 0. P. 1. 15m			原子炉格納容器内 0. P. 1. 15m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—	—			
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—				

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

		変 更 前		変 更 後		
名 称		E11-F016A, B		変更なし		
種 類	—	止め弁				
最 高 使 用 圧 力	MPa	8.62				
最 高 使 用 温 度	℃	302				
主 要 寸 法	呼 び 径	—	350A			
	弁 箱 厚 さ	mm	□			
	弁 ふ た 厚 さ	mm				
材 料	弁 箱	—	SCPH2			
	弁 ふ た	—	SCPH2			
	弁 体	—	SCPH2			
駆 動 方 法	—	電気作動				
個 数	—	2				
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—	E11-F016A 残留熱除去系A系			E11-F016B 残留熱除去系B系
	設 置 床	—	原子炉建屋 O. P. -8.10m	原子炉建屋 O. P. -8.10m		
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—	R-B3F-10	R-B3F-10		
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—	床上6.40m以上	床上6.40m以上		

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

		変 更 前		変 更 後	
名 称		E11-F018A, B			
種 類	—	止め弁			
最 高 使 用 圧 力	MPa	10.40			
最 高 使 用 温 度	℃	302			
主 要 寸 法	呼 び 径	—	300A		
	弁 箱 厚 さ	mm			
	弁 ふ た 厚 さ	mm			
材 料	弁 箱	—	SCPH2		変更なし
	弁 ふ た	—	SCPH2		
	弁 体	—	S25C		
駆 動 方 法	—	電気作動			
個 数	—	2			
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—	E11-F018A 残留熱除去系A系	E11-F018B 残留熱除去系B系	
	設 置 床	—	原子炉建屋 O. P. -8.10m	原子炉建屋 O. P. -8.10m	
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—	R-B3F-10	R-B3F-10	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—	床上6.40m以上	床上6.40m以上	

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

		変 更 前		変 更 後		
名 称		E11-F019A, B		変更なし		
種 類	—	逆止め弁				
最 高 使 用 圧 力	MPa	10.40				
最 高 使 用 温 度	℃	302				
主 要 寸 法	呼 び 径	—	300A			
	弁 箱 厚 さ	mm	□			
	弁 ふ た 厚 さ	mm				
材 料	弁 箱	—	SCPH2			
	弁 ふ た	—	SCPH2			
	弁 体	—	SCPH2			
駆 動 方 法	—	空気作動（窒素作動）				
個 数	—	2				
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—	E11-F019A 残留熱除去系A系			E11-F019B 残留熱除去系B系
	設 置 床	—	原子炉格納容器内 0. P. 1. 15m			原子炉格納容器内 0. P. 1. 15m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—	—			
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—				

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

		変 更 前	変 更 後	
名 称		E11-F021	変更なし	
種 類	—	止め弁		
最 高 使 用 圧 力	MPa	8.62		
最 高 使 用 温 度	℃	302		
主 要 寸 法	呼 び 径	—		100A
	弁 箱 厚 さ	mm		
	弁 ふ た 厚 さ	mm		
材 料	弁 箱	—		SCPH2
	弁 ふ た	—		SCPH2
	弁 体	—		S25C
駆 動 方 法		—		電気作動
個 数		—		1
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		E11-F021 残留熱除去系
	設 置 床	—		原子炉建屋 O. P. 15.00m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

			変 更 前	変 更 後
名 称			E11-F022	変更なし
種 類	—		逆止め弁	
最 高 使 用 圧 力	MPa		8.62	
最 高 使 用 温 度	℃		302	
主 要 寸 法	呼 び 径	—	100A	
	弁 箱 厚 さ	mm		
	弁 ふ た 厚 さ	mm		
材 料	弁 箱	—	SCPH2	
	弁 ふ た	—	S25C	
	弁 体	—	S25C	
駆 動 方 法		—	—	
個 数		—	1	
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—	E11-F022 残留熱除去系	
	設 置 床	—	原子炉格納容器内 O.P. 1.15m	
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—	—	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。